

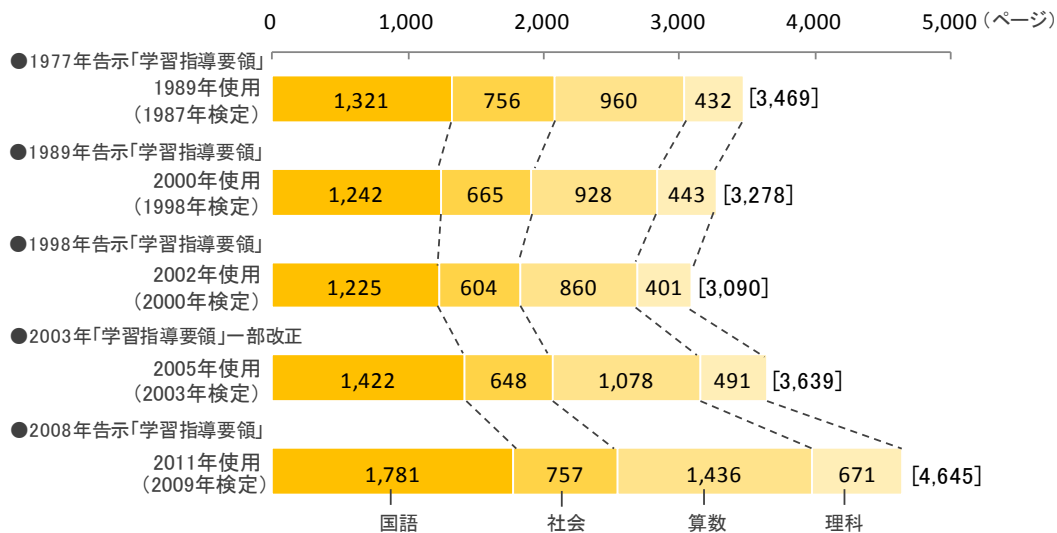
資料1 小学校：学習指導要領の改訂と年間総授業時数の変化（1989年～）

学習指導要領の改訂と特徴	年間総授業時数						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
1989年「学習指導要領」告示（1992年度全面実施） ・『新しい学力観と個性尊重の教育』 ・低学年に「生活科」導入	850	910	980	1,015	1,015	1,015	5,785
1998年「学習指導要領」告示（2002年度全面実施） ・『「生きる力」の育成と「ゆとり」の確保』 ・授業時数の大幅削減と教育内容の厳選 ・「総合的な学習の時間」の導入	782	840	910	945	945	945	5,367
2003年「学習指導要領」一部改正 ・学習指導要領を最低基準とし、学力重視を強調							
2008年「学習指導要領」告示 （2009年度～移行措置期間、2011年度全面実施） ・「生きる力」の育成 ・基礎的・基本的な知識・技能の習得 ・思考力・判断力・表現力等の育成 ・確かな学力を確立するために必要な時間の確保 ・学習意欲の向上や学習習慣の確立 ・豊かな心や健やかな体の育成のための指導の充実	移行措置期間						
	816	875	945	980	980	980	5,576
	全面实施後						
	850	910	945	980	980	980	5,645

※1単位時間は45分。

※2008年「学習指導要領」告示により、年間総授業時数の変化があった学年にアミカケをしている。

資料2 小学校：教科書のページ数の変化（1989年使用～）



※文部科学省資料をもとに作成。学習指導要領の改訂（一部改正）ごとに、主な教科書改訂を取り上げ、その使用開始年度、検定年度、ページ数を示している。各教科のページ数は、各社全点合計ページ数の平均（社会、理科は3年生～6年生）。表紙と見返しを除いた総ページ数をB5換算している。

※[]は、4教科の合計。

目次

調査概要・基本属性……………	2	朝・放課後・長期休業中の学習指導……………	10
関連資料……………	4	宿題・家庭学習……………	10
新教育課程における授業時数の設定……………	5	教員の悩み……………	11
年間指導計画の実施状況……………	6	教科の授業を行ううえでの不安……………	12
年間指導計画の遅れへの対応……………	7	新学習指導要領と授業変化の認知……………	13
心がけている学習や活動……………	8	子どもの授業理解度……………	14
児童の変化……………	9	学校への期待と満足度……………	15